

2023年度日本工学院専門学校

建築学科

インターシップ 2

対象	3 年次	開講期	後期	区分	選択	種別	実習	時間数	150	単位	5
担当教員	岩田 明士、他			実務経験	有	職種	建築設計 一級建築士				

担当教員紹介

アトリエ事務所勤務、住宅、美術館、学校など幅広く設計の実務を経験後、独立し設計事務所を運営する。独立後は住宅建築を中心に医院建築などの設計監理業務を20年行う。
資格:一級建築士、福祉住環境コーディネーター2級

授業概要

キャリアデザイン系の科目で学んだ社会人・組織人としての行動やマナーの基礎をもとに、実践的に社会人としてのマナーや基礎知識、新しい技術の進展に対応できる柔軟な思考と創造性の習得を目指す。インターンシップで企業・社会の仕組みを実体験することで、職業選択の際に役立てることが出来るようになることを目標とする。
柔軟な思考と創造性について学ぶ。仕事そのものだけでなく、受け入れ先企業の組織風土や人間関係も含めて総合的に「仕事」について体感することを目的とする。

到達目標

キャリアデザイン系の科目で学んだ社会人・組織人としての行動やマナーの基礎をもとに、実践的に社会人としてのマナーや基礎知識、新しい技術の進展に対応できる柔軟な思考と創造性の習得を目指す。インターンシップで企業・社会の仕組みを実体験することで、職業選択の際に役立てることが出来るようになることを目標とする。
社会人としてのマナーや基礎知識、柔軟な思考と創造性を身に付け、職業選択に生かせるようになる。

授業方法

インターンシップを実施する企業で、就業体験をする。事前に届け出が必要。インターンシップ終了後に参加レポートを提出する。授業としての要件を満たすためにはインターンシップ先で10日以上の実習を行うことが必要である。インターンシップ参加が決定した学生には、事前ガイダンスを行う。この授業は実務経験の豊富な企業の指導者の下で社会人としての業務経験を得ることが出来る実践的科目である。

成績評価方法

レポート	40%	授業内容の理解度を確認するために実施する
平常点	20%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する
その他	40%	インターンシップ先担当者からの「評価報告書」

履修上の注意

必ず窓口担当教員に申し出る事。事後、もしくはすでにインターンシップ開始後に申し出た場合、単位認定はできない。参加者は必ずインターンシップ保険に加入のこと。

教科書教材

取り組む内容に基づき印刷資料、またはpdfデータを配布

回数	授業計画
第1回	ガイダンス ・ 企業選定 企業選定をし、事前課題に取り組む
第2回	実習の注意点 インターンシップ契約書を企業と取り交わし注意点などをまとめる
第3回	インターン 1
第4回	インターン 2
第5回	インターン 3

2023年度 日本工学院専門学校	
建築学科	
インターシップ 2	
第6回	インターン 4
第7回	インターン 5
第8回	インターン 6
第9回	インターン 7
第10回	中間報告会 取組内容を確認しあう
第11回	インターン 8
第12回	インターン 9
第13回	インターン 1 0
第14回	インターン 1 1
第15回	インターン 1 2
第16回	インターン 1 3
第17回	インターン 1 4
第18回	報告書の作成
第19回	報告書の提出、添削、修正
第20回	最終報告会 各自の取り組み成果について発表を行い達成度を確認する